

# 三友会だより

第77号

平成 29 年 1 月 24 日発行

宮崎市神宮西 1-49-1

TEL : (0985)32-2234

<http://www.sanyu-kai.jp/>

発行者 石川 智信

## 医師を卒業する決断

石川 智信

2017 年が始まった。若い時は、新しい年に向かって目標を持たねばと気負ったものである。しかし新しい年も、回数を重ねるとどこか新鮮さを感じなくなり、ある時から、ただ違う年度に移ったという意識しか持たなくなっていた。学校を卒業し、受験する時、就職したり結婚する時などは、新たな年への夢を膨らませたものだが、心を鼓舞する新年はもう来ないのかもしれないと思っていた。

昨年の忘年会の席で、妻が医師卒業を宣言した。クモ膜下出血で倒れて 8 年が経過し、還暦も過ぎた。たゆまないリハビリによって、失われたものを徐々にではあるが確実に取り戻している。しかしその歩みは遅く、医師として臨床の現場に戻ることは、まだまだ困難な状況である。これから、人生の最終コーナーを迎えるに当たって、医師に戻る夢を見続けるよりは、絵や踊りなど違う世界で打ち込めるものに没頭することの方が、充実した生を生きることができると考えたようである。医師としての現役時代を知るスタッフは皆涙を流していた。おそらく妻の復帰を心待ちにしていた患者さん達も、今回の決断を知って落胆されるであろう。私もまた、複雑な気持ちであった。毎日、「必ず第 2 診察室に戻る」と自らを奮い立たせるようにリハビリに取り組む姿を目の当たりにしながら、頑張れという気持ちと、もういいよ、諦めようという気持ちとが、年々激しく交錯するようになっていた。そんな中、妻は自ら決断した。その心中を思うとき、私はかける言葉が見つからなかった。しかしながら人はいつかそれまでの在り様に終止符を打つ日が来る。私自身もそう遠からず医師卒業を決断しなければならない日が来るであろう。

今は妻に対して、心からご苦労様と言いたい。「どうしてだめなのかなあ、まだまだ何もできない」という滅多に言わない愚痴を聞くとき、もう十分頑張ってきたことを誇りに持って、新しい世界を生きてもらいたいと思う。今でもその生き様は、多くの患者さんたちの励みになっている。ある患者さんからいただいた言葉が、私には涙が出るほどありがたかった。「自分の心が折れそうになる時、いつも万佐子先生のことを思い浮かべます。先生が懸命に生きている姿を見る時、自分も頑張ろうという勇気が湧いてきます。」

妻は医師として貢献する以上に、人として目標を持って諦めずに生きる姿をみせることで、多くの人々に希望を与えている。私にとって今年の正月は何か違った。息子の嫁を我が家に迎えての初めてのお正月は、娘夫婦に孫や父も一堂に会して、心豊かに過ごせたひとときであった。しかしそれ以上に、妻の決意表明が、私自身にこれからの生き方を意識させたことが、元旦の風景を変えたような気がする。心を刺激する新年はまだあったようだ。





あけましておめでとうございます

石川 芳佐子

8年前、倒れた頃は医者に復帰する積りでした。8年と  
言う長い時間、リハビリを続けてきました。そして、今は思うの  
です。元氣だった頃、糖尿病の医者として、いかわ内科  
をたち上げたり家族の面倒を見たり、精一杯頑張っ  
て来ました。だからもう医者は卒業したりと思います。今、  
東京に絵の勉強に通っていますが、私は幸せ物だと、  
感謝しています。踊りや歌も絵も稽古してきました。  
でも絵は特別です。昼は、デッサン、夜は油絵の練習  
です。絵の甲斐先生は素晴らしい先生です。教室の  
方々は、30年から10年5年と習ってきた人達で、とて  
も上手です。皆さんの絵に学んで  
います。そのうち私も、腕を上げて  
素敵きな絵を皆さんにお見せした





いと驚きます。楽しみに待っていて下さい、  
これからも、よろしくお願<sup>ねが</sup>いいたします。



デッサン



薔 薇（油絵）



# いしかわ内科 各部署紹介

広島カープとソフトバンクホークスをこよなく愛する私達です。  
今年こそは、カープとホークスの日本シリーズをみたいものです。

医局・地域連携室



昨年より5人体制となりパワーアップした受付です。  
今年も地域に愛される診療所をめざし、若い力と古株の力を合わせて精進してまいります。宜しくお願い致します。

受付



私達看護部は、清く、明るく、穏やかにをモットーにお逢いする皆さまと一緒に笑顔になれる外来づくりに努め、御自宅へお伺いする皆さまの夢や希望を信じて支え続ける看護の実現を目指し、日々精進して参ります。

看護部



おめでとうございます。12月より新メンバーも加わり11名になりました。利用者様からの、「美味しかったです」というお言葉をいただける事が私達の元気の源です。お食事中ラウンドさせていただきますので、お気軽にお声かけ下さい。行事食を取り入れながら、おいしい食事が提供できるよう厨房全員で頑張っていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

厨房



昨年は大変お世話になりました。今年は今まで以上にスタッフのスキルアップを図り、益々精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

リハビリ

出来る限り住み慣れた自宅での生活をサポートできるようデイケア職員一同頑張っていきます。よろしくお願ひします。

デイケア



# 祇園デイサービスセンター



こんにちは、祇園デイサービスセンターです。  
昨年は利用者・ご家族と、笑いあり、涙ありの素敵な一年でした。  
今年も皆様の大切な人生に寄り添い続け、心の拠り所となれる様、職員一丸となっ  
て精進してまいります。宜しくお願い致します。

# 健幸くらぶ万智



万智がオープンして  
2回目の新年を迎え  
ました。  
今年も利用者様の笑  
顔を守るためにスタ  
ッフ一同それぞれの  
専門性を発揮しなが  
ら精一杯努力したい  
と思います。皆様ど  
うぞよろしくお願  
い申し上げます。

# 新 人 紹 介

逆瀬川 倫明 （デイケア 言語聴覚士）

昨年の11月より入職しました。言葉が不自由な利用者様のために力になりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



中村 将樹 （祇園デイサービスセンター 介護職）

12月1日より入社いたしました。  
中村将樹と申します。  
デイサービスは今まで経験がなく日々勉強とっております。利用者様に早く顔を覚えてもらえるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



興梠 ひとみ （厨房 調理助手）

12月より入職しました。  
先輩方に優しくご指導頂きながら勉強させてもらっています。  
よろしくお願い致します。



水間 夏子 （健幸くらぶ万智 介護職）

12月に入職しました水間と申します。  
利用者様が笑顔でいられるお手伝いをさせていただきたいと思っています。よろしくお願い致します。



吉田 睦美 （健幸くらぶ万智 介護職）

12月1日から入職しました。  
吉田睦美と申します。介護職は初めてですが、利用者さんがいつも笑顔でいられるように、一緒に楽しみながら頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



伊藤 美穂 （健幸くらぶ万智 介護職）

健幸くらぶ万智に入職いたしました伊藤です。  
利用者の皆様に楽しんで運動していただけるよう努力して参りますので、よろしくお願い致します。



## 雑記

亀田 京子

当たり前のことですが、同じ道路を通るとき、車とバスに乗ってでは、窓から見える外の景色が違って見えるでしょう。同じ場所に立つときも、踏み台に上ったり、背伸びしたり、いつもよりほんの数センチかかとか高い靴を履いただけでも視界が変わり、見慣れた風景が新鮮に見えたりしますでしょう。逆に、立った姿勢から膝を曲げたり、しゃがんだり背を低くしても、これもまた視界が変わります。

そういう私は、この20年ほど、朝起きてから夜寝るまでのほとんどの時間を椅子に座って過ごし、移動は車椅子を使っています。私の視界は、座高の高さから見たものです。椅子も車椅子も高さを変えることができないので、ほぼいつも同じ座高の高さで見えています。なので、高いところやそこにあるものは見えませんが、その代わりに、私にしか見えない低いところは本当によく見えて、そのちょっとした変化はすぐにわかります。床の隅っこや家具の隙間のホコリとか足元の壁のキズとか、たいがいは見なければよかったもの、「見なかったことにしとこーと」と思いたくなるものばかりですが。

さて、私の話はさておき、始めの話に戻しますと、同じ風景をいろんな角度から見ると違って見えるように、私は身近にでも遠いところにも起きたいろんな出来事や物や人に対しては、周りの人の話や流れる情報ばかりを信用せずに、できるだけいろんな角度から見るようにしたいと思うのですが、なかなか難しくて薄い理解と思い込みで終わります。

特に、家族に対しては、私の勝手な思い込みありきで、家族のことは何でもわかるつもりになっているので、いつも同じ角度でしか見れてなくて、なので、家族が自分の予想と違うことをしたり言ったりすると、驚くやら、怒れるやら。

家族の中でも、80歳の母に対しては、一番いろいろな角度から見なければと思うのですが、これもなかなかで、母の予想外の言動に驚くやら、ついつい怒れるやら。やっぱりそこは少し反省をして、いろいろな角度から見なければと思う今日この頃です。

ちなみに、うちにはミドリガメがいます。ミドリガメの視界はどんなかなあ？

亀田さんは、約20年 病気により車椅子での生活を送ってこられました。  
現在、当院の訪問リハビリを利用され、リハビリを頑張っています。



### <編集後記>

第45代アメリカ大統領に、ドナルド・トランプ氏が就任した。世界中の多くの方々が、「まさかトランプ氏が…」と思ったのではないだろうか。平成29年も、このようなアッと驚くようなニュースが飛び込んでくるのだろう。できれば、皆が笑顔になれ歓喜するニュースばかりだといいのだが。(甲斐)

